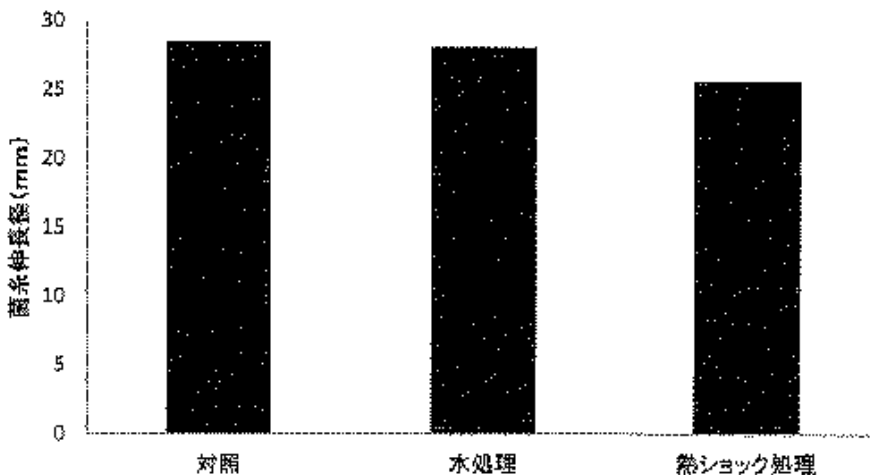


茨城大学公開特許

発明の名称	揮発性成分の放出促進方法、植物の栽培方法及び栽培システム								
出願番号 公開番号 登録番号	特願 2013-240262 (2013.11.20) 特開 2015-097518 (2015.5.28)								
学内発明者	佐藤 達雄 / 長谷川 守文 / 江口 ゆみ / 小谷 博光								
技術分野	環境								
発明の概要	<p>【課題】 抗菌性物質等の揮発性成分の放出を促進する。</p> <p>【解決課題】 揮発性成分を放出するハーブ類植物に対して熱ショックを与える。</p>								
説明図	<p>バジルからの揮発性成分が灰色かび病の菌糸伸長に及ぼす影響</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>処理</th> <th>菌糸伸長(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対照</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>水処理</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>熱ショック処理</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>	処理	菌糸伸長(mm)	対照	28	水処理	28	熱ショック処理	25
処理	菌糸伸長(mm)								
対照	28								
水処理	28								
熱ショック処理	25								